

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

1

／ 8

■ 利用者を深く見る

私たちは利用者の行動だけを見ません。

なぜその行動になったのか。

障害特性なのか。体調なのか。環境なのか。経験不足なのか。姿勢の問題なのか。

利用者を深く理解するために、見る・観る・視るを実践します。

支援とは、観察から始まります。

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

2

／ 8

■ 福祉である前に働く場

当事業所は福祉サービスであると同時に、働く場所です。

利用者はお客様ではありません。

共に働く仲間です。

そのため、次の働く上での基本姿勢を大切にします。

- 時間を守る
- 作業に取り組む
- 指示を理解する
- 分からないことは確認する
- 周囲へ配慮する

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

3

／ 8

■ 特性には配慮する、 姿勢には向き合う

私たちは障害特性を理解します。
できないことへの配慮も行います。

しかし、次のような事柄は特性ではなく、姿勢の問題です。

- できるのにやらない
- 分からないのに聞かない
- 改善しようとししない
- 時間が過ぎれば良いと考える

私たちは利用者を責めません。

しかし、課題から目を背けることもしません。

利用者の成長を信じるからこそ、向き合います。

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

4

／ 8

■ できない理由にとどまらない

私たちは、

「なぜできないか」だけでなく、「どうすればできるか」を考えます。

- 環境を変える。
- 作業を変える。
- 方法を変える。
- 考え方を変える。

改善できる方法を、探し続けます。

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

5

／ 8

■ 時間を過ごす場所にしない

私たちは、時間が過ぎれば良いという考え方を大切にしません。

利用者も職員も、限られた時間の中で成長するために働きます。

成果は人それぞれ違います。

能力にも差があります。

しかし、今の自分にできる最善を尽くす姿勢は、全員に求めます。

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

6

／ 8

■ 支援と生産活動の両立

私たちは支援だけを行う事業所ではありません。
また、生産性だけを追い求める事業所でもありません。

- 利用者を理解し、
- 働く力を育て、
- 成果につなげる。

その積み重ねが、事業所の発展につながると考えています。

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

7

／ 8

■ 職員の役割

職員の役割は、利用者を甘やかすことではありません。
利用者を管理することでもありません。

利用者を深く理解し、
成長できる環境を作り、
働く力を引き出すことです。

できない理由を探す支援ではなく、できる方法を見つける支援を行います。

WHAT WE VALUE

私たちが大切にしていること

8

／ 8

■ 私たちの約束

私たちは利用者の可能性を信じます。

- 利用者を深く見ます。
- 支援と成果の両立を目指します。

そして、

「できない理由にとどまるのではなく、

できる方法を探し続ける事業所」

であり続けます。